

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

2022年3月28日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社UACJ製箔

3. 認定事業適応計画の内容

(1) 事業適応に係る事業の目標

当社では、アルミニウム箔の圧延及びその加工品の製造・販売を行っており、2021年度から始まる第3次中期計画において「箔で暮らしを支え、環境負荷軽減に貢献する」をありたい姿としました。

今回の計画では、今後更にニーズが高まると予想される環境自動車(EV・HV等)に搭載のLIBに使用される正極集電体用アルミニウム箔の増産や、省エネ効率の高い設備への更新に加え、自社及び顧客の製造過程で発生したアルミ屑リサイクルの更なる推進等に取り組み、付加価値の創出と環境負荷低減の両立を図ります。

(2) その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2021年度より事業適応を開始し、2023年度（目標年度）までに当社全体の炭素生産性を23.0%向上させることを目標とします。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標

2023年度（計画終了年度）に経常利益を計上することを目標とします。

(4) 事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

(5) 計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

非鉄金属製造業（23）

計画の対象となる事業は主にアルミニウム及びその合金の圧延製品を製造するものであるため

(6) 事業適応の具体的内容

2021年度には、伊勢崎製造所の圧延機(R5)クーラント冷却用チラーの高効率機への更新や既設空調機の最新機器への更新を行います。これにより、年間の電力使用量及びCO₂排出量は低減し、炭素生産性を向上させます。

2022年度には、伊勢崎製造所における圧延機(R3)クーラント冷却用チラーの高効率機への更新や、滋賀製造所における既設空調機の最新機器への更新を行います。これにより、年間の電力使用量及びCO₂排出量は低減し、炭素生産性を向上させます。

2023年度には、伊勢崎製造所において、圧延機(R5)の電機品を一括更新します。変圧器(一部トッランナー)更新による電圧変換効率の向上、高効率モーター更新によるエネルギー効率向上により年間の電力使用量を削減できるとともに、炭素生産性を向上させます。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期：2022年3月

終了時期：2024年3月